

# A.海技大学校

■実施内容 実習と座学（基本知識のリフレッシュのための講義等）の組み合わせ

**航海** ・ 最新の航海機器への習熟のためのARPA※<sub>1</sub>実習やSIM※<sub>2</sub>実習、最新の知識・技能を習得するためのBRM※<sub>3</sub>座学や計器や法規等の講義を実施する。また、オプションとして、ECDIS※<sub>4</sub> Generic 訓練も可能

- ※1 ARPA : Automatic Radar Plotting Aids の略 ..... 『自動衝突予防援助装置』
- ※2 SIM : Simulator の略 ..... 『シミュレータ』
- ※3 BRM : Bridge Resource Management の略 ..... 『ブリッジ・リソース・マネジメント』
- ※4 ECDIS : Electronic Chart Display and Information System の略・ 『電子海図情報表示装置』

**機関** ・ 機関室における機器の概要や基本理論、取扱操作などに関する講義や分解・組立実習による構造の理解、機器の運転を実施する。

